

【別紙様式1】

鳥獣害被害防止総合対策事業の評価報告

1 事業実施主体名

きたそらち鳥獣害防止対策協議会 会長 近藤 育志

2 事業実施地区における被害防止計画の達成状況

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始 (年月日)	利用率・稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績								事業実施主体の評価	総合振興局・振興局 における評価		
										被害金額(万円)				被害面積(ha)							
										基準年値	目標値 A	実績値 B	達成率 B/A	基準年値	目標値 A	実績値 B	達成率 B/A				
きたそらち鳥獣害防止対策協議会	深川市 北竜町	H28	エゾシカ アライグマ・キツネ・タヌキ・鳥類 ヒグマ 計(総合的評価)	1 推進事業 ①有害捕獲 ・わな猟捕獲技術講習会 ・箱わな購入 ・安楽殺処分器の導入	2回 20基 2基				参加者のべ40名 捕獲頭数 18頭	2,314	1,619	2,770	-65.6%	252	176	275.2	-30.5%	ハンターの高齢化及び減少に伴い、銃器による捕獲頭数が少なかった地域を中心に被害が発生し、当初計画したエゾシカによる農作物被害額減少の成果は得られなかった。しかし、継続して農作物被害が発生しているため被害地域を中心にエゾシカの捕獲を推進するとともに、目標年度を3年間延長し、取組を継続することとする。			
				2 緊急捕獲活動支援事業 ①有害捕獲	エゾシカ(成獣) 343頭 アライグマ 61頭 キツネ 1頭					エゾシカ(成獣) 344頭 アライグマ 54頭 キツネ 1頭	542	379	199	210.4%	18	12	5			216.7%	
		H29		1 推進事業 ①有害捕獲 ・わな猟捕獲技術講習会 ・箱わな購入	2回 10基					参加者のべ41名 捕獲頭数 13頭	100	70	0	333.3%	5	3	0			250.0%	
				2 緊急捕獲活動支援事業 ①有害捕獲	エゾシカ(成獣) 281頭 アライグマ 139頭 カラス 10羽					エゾシカ(成獣) 285頭 アライグマ 102頭 カラス 10羽	2,956	2,068	2,969	-1.5%	275	191	280.2			-6.2%	
		H30		1 推進事業 ①有害捕獲 ・わな猟捕獲技術講習会 ・箱わな購入	2回 13基					参加者のべ55名 捕獲頭数 25頭											
				2 緊急捕獲活動支援事業 ①有害捕獲	エゾシカ(成獣) 235頭 アライグマ 102頭 カラス 3羽					エゾシカ(成獣) 157頭 アライグマ 93頭 カラス 3羽											

注:被害金額及び被害面積の目標欄については、対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載する。

3 第三者の意見

事業実施主体名	第 三 者			意 見
	所 属	役職名	氏 名	
きたそらち鳥獣害防止 対策協議会	空知農業改良普及センター 北空知支所	地域第1係長	若宮 貞人	事業は適正かつ効果的に実施されているものと考えられる。被害を抑えるためにも引き続き対策を継続することが必要である。